



保育者からの
メッセージ

子どもと一緒に
絵本の世界へ
(2歳～3歳編)



平成18年1月編集・発行
平成21年1月改訂
平成24年9月改訂
令和 8年3月改訂
仙台市子ども若者局
幼稚園・保育部 運営支援課

「なぜ、絵本を読んであげることが大切なの?」「どんな絵本を選べばいいの?」・・・そんな疑問にお答えします。絵本には、子どもが初めて出会う世界がいっぱい!親子で一緒に絵本の世界を楽しみましょう。



なぜ、絵本を読んであげることが大切なの？

*読んでくれる大人との愛着が深まります。

*自分以外の人の思いに気付く、きっかけになります。

*たくさんの言葉や美しい日本語表現に触れ、語彙が増えます。



*大好きな人の声で語ってもらうことで、呼び掛けに応えたり、受け止めてもらったりとお互いに共感し合える世界が広がります。

その言葉はお子さんの言語の土台となり、心も育てる栄養になります。

～こんな風に読んであげましょう～

1. ゆっくりと、はっきりと、読んであげましょう。

言葉の意味をわかろうと、一生懸命耳を傾けています。

2. じっくり絵が見られるように、ゆっくりページをめくきましょう。

絵を見ながら想像をふくらませています。

3. お子さんからでてきた言葉を、ゆっくり聞いてあげましょう。

「どうして?」「これなあに?」をくり返したり、「〇〇ちゃんも～したことあるよ」と、おしゃべりをはじめてストーリーから脱線してしまう、なんていうことも、よくあります。最後まで読み進めることにこだわらず、できるだけお子さんの言葉に答えてあげたり、「そうだねえ」と会話を弾ませながら、絵本の世界を親子で楽しみましょう。



<2～3歳のお子さんに人気の絵本>

<うずらちゃんのかくれんぼ>

きもともこ／作
福音館書店

うずらちゃんとひよこちゃんがかくれんぼ。「もういいかい」「まあだだよ」、「もういいかい」「もういいよ」のやりとりやくり返しが楽しめる絵本です。

<しろくまちゃんのほっとけーき>

わかやまけん／作
こぐま社

ホットケーキが
ほかほかと焼けていくページは、いい匂いが漂ってくるようです。絵本を読んだ後に、親子でホットケーキ作りはいかがですか？



<おおきなかぶ>

トルストイ/再話 内田莉沙子/訳
佐藤忠良/画
福音館書店

うんとこしょ
どっこいしょ!と、力を合わせて大きなかぶを引っばる、くり返しのやりとりがおもしろいお話です。



<おしくらまんじゅう>

かがくいひろし／作
ブロンズ新社

いたずら紅白まんじゅうが、こんにゃくや納豆とおしくらまんじゅう!さてさて、どうなる?お子さんと「ぎゅ〜っ」とくっついて楽しめます。

<どんどこ ももんちゃん>

とよたかずひこ／作・絵
童心社

どんどこ どんどこ、ももんちゃんが急いでいます。川を越え、坂を上り…。小さな冒険の最後は、大好きなお母さんの腕の中へ飛び込む、心温まるお話です。

<ハンダン ぶらんこのせて>

キヨノサチコ／作・絵
偕成社

大好きなブランコ。
「♪ぽ〜っとなったら代わりましょ!」1人占めより、みんなと一緒に楽しいな…そんな気持ちに気付かせてくれるお話です。

